

令和5年度第1回伊勢原市子ども・子育て会議 議事録概要

- 1 日 時 令和6年1月31日（水） 午前10時から正午まで
- 2 場 所 伊勢原市役所 第3委員会室
- 3 出席者 佐伯会長、萩原副会長、板倉委員、岩崎委員、小山委員、井田委員、安武委員、今井委員、古木委員、菅野委員、青木委員、魚見委員、大田委員、事務局（子ども部 高梨部長、子ども育成課 宮川課長、金子係長、松本）
- 4 欠席者 なし
- 5 傍聴人 なし
- 6 議事概要
 - 1 委嘱状交付
 - 1名の委員の改選があったことから、令和6年3月2日までを任期とする委員を委嘱した。
 - 2 開会
 - 3 あいさつ
 - 4 議題
 - (1) 伊勢原市子ども・子育て支援事業計画について
 - 「(仮称)第3期伊勢原市子ども・子育て支援事業計画」について、資料により説明。
(事務局)
 - ・ 第2期伊勢原市子ども・子育て支援事業計画が令和6年度をもって終了することから、令和7年度からの新たな計画を令和6年度中に策定する。
 - ・ 令和7年度からの計画については、令和5年4月に施行されたこども基本法に基づき、子ども・子育て支援事業計画と次世代育成支援対策行動計画の二つの計画に加えて、子どもの貧困対策計画と子ども・若者計画を一体的に策定することを考えている。
 - ・ 教育・保育施設の量の見込みについては、本市の児童人口は減少しているが、保育ニーズは横ばいで減少には至っていない。
 - ・ 今年度、保護者向けのアンケート調査を実施し、これまでの利用状況と今後の利用希望を踏まえて、令和7年度以降の量の見込み等を検討する。
 - (2) 教育・保育施設及び地域子ども・子育て支援事業の量の見込みに係るニーズ調査について
 - 「伊勢原市の子ども・子育てに関する調査」について、資料により説明。
(事務局)
 - ・ 就学前児童対象調査は、0歳から5歳の全数（約4,600人）の保護者を対象に発送し、就学児童対象調査は小学1年生から3年生までのうち無作為に抽出した児童（約1,400人）の保護者を対象にして発送する。
 - ・ 今回の調査は、郵送もしくはインターネットによる回答でも受け付ける。
 - ・ 調査票は、前回（平成30年度）の調査票を基に、加筆修正を加えている。

【質疑応答】

(委員)

- ・ アンケート調査して出てきたデータをどのように市として活用しようと考えているのか。

(事務局)

- ・ 本調査は、ベースとなる国の調査票案があり、必要に応じて市町村で加筆修正して調査を行い、そのニーズ調査の数字と、これまでの教育・保育施設や地域子ども・子育て支援事業の実績、今後の人口推計の見込み等を踏まえて、令和7年度以降の伊勢原市におけるサービスの量の見込みを算出する。
- ・ 調査結果をどう生かしていくのかというところは、本市の5年前の調査と比較してどう変化しているのか、他市と比較して本市はどういう傾向があるのかというところも見えてくることもあると考える。

-5 その他

- ・ 令和6年度は、今回の調査結果や本市における実績を踏まえて、令和7年度を始期とする計画の策定を行うことから、例年に比べて会議の開催回数は増加する見込みである。

-6 閉会（午後0時）